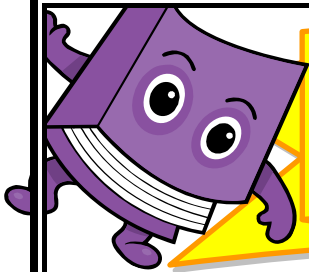
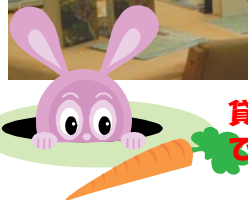




先生方のオススメ本の 展示を行っています!



前回の図書館だよりでお伝えしてありました、先生のオススメ本の展示が、四月十三日から二階閲覧室でスタートしています！
昨年度図書館だよりで紹介させていただいた十六名の先生のオススメ本とコメントが展示してあります。
展示してある本は、その場で手にとって読めるようになっていきます。また、貸し出しOKです。で、この機会にぜひオススメ本をゆっくり読んでみて下さい。



貸出中のときは、カウンターで予約して下さいネ!

みなさん、こんにちは。新学期が始まり、授業もスタートしましたね。新入生の方々は学校生活にも慣れてきたころでしょうか？さて、今年度もB3はいろいろなイベント企画を行っていきたいと思いますのでヨロシクお願い致します♪

朝日新聞

聞蔵Eビジュアル

検索

- ・戦後紙面イメージ (1945~1984)
 - ・テキスト+切り抜きイメージ (1985~当日)
- この2種類の検索ができます!!

カンタンな操作で
らくらく記事
検索できるよ!



朝日新聞データベース「聞蔵」が新しくなりました。戦後のすべての記事を検索することができ、掲載されていた紙面通りでも見やすくなっています。わからない事があつたら気軽にカウンターで聞いて下さい。

先生方のオススメ本

今回オススメ本を紹介してくださった先生は、
幼児教育科
『丸山 アヤ子先生』です。



オススメ本

「子供の「脳」は肌にある」

山口創 著

コメント

思いやりのある子に育って欲しい——多くの親が子どもの「心」の成長を願っている。しかし、「心」は大事だと思っても、実際に「心」を育てるには何をどうしたらよいのか、分りにくい。

身体心理学者である著者は、「心」を育てるには、まず、子どもの「肌」に触れ、「身体」の感覚を養うことが大切だと解く。なぜなら、「肌」は「心」をつかさどる「脳」にもっとも近いからである。最新の皮膚論を駆使して、「肌」と「心」「体」「頭」の発達の関係を探る(著者の一文より)。

日本古来の伝統育児法は「べったり育児」であった。この育児方法こそが「心」と「脳」を育むと著者は説く。「スキンシップが脳を育み、思いやりを育てる」を科学的に論じており、子どもに関わるすべての人に推薦する本である。

